

福井市にぎわい交流施設

所 在 地	福井市中央1丁目2－1
所管課等	都市整備課

1 指定管理者の概要

名 称	まちづくり福井株式会社	代表者	岩崎 正夫
所在地	福井市中央1丁目2－1		

2 指定管理期間

平成31年4月1日～令和6年3月31日（第2期）

3 施設の利用等の状況

	第1期			第2期	
	H28年度 導入1年目	H29年度 導入2年目	H30年度 導入3年目	R元年度 導入4年目	R2年度 導入5年目
利用者数 (人)	281,329	292,202	276,823	275,176	116,371
前年度比 (人)	－	10,873	▲15,379	▲1,647	▲158,805
前年度比 (%)	－	3.9	▲5.3	▲0.6	▲57.7
利用料金 (千円)	26,875	29,203	30,375	28,774	17,099
前年度比 (千円)	－	2,328	1,172	▲1,601	▲11,675
前年度比 (%)	－	8.7	4.0	▲5.3	▲40.6

4 納付金・指定管理料の状況

	H28年度 導入1年目	H29年度 導入2年目	H30年度 導入3年目	R元年度 導入4年目	R2年度 導入5年目
指定管理料(千円)	72,526	71,056	71,080	63,866	64,738
納付金	－	－	－	－	－

5 要求基準と達成状況（進捗状況）

要求基準	達成状況
年間稼働率 ・屋根付き広場 84%以上 ・多目的ホール 66%以上	・屋根付き広場 79% ・多目的ホール 71%
指定事業の実施回数 ・施設ごとに年12回以上実施	・屋根付き広場 12回 ・多目的ホール 12回
にぎわいの創出 ・土、日、休日に、イベント等が実施されている状況を維持	土、日、休日のみの稼働率 ・屋根付き広場 83% ・多目的ホール 81%
にぎわいの波及 ・中心市街地の近隣商業施設等と連携したイベント等を実施	・連携イベント等の開催 3回

※稼働率は、施設利用キャンセルのあった日を稼働日に含め算出

6 利用者から寄せられた苦情・意見等及びその対応状況

(利用の手続きに関すること)

内容：申込書に印鑑が必要であり、申し込みのために別の日に来なければいけないのは非常に不便である。FAX で済むようにしてほしい。

対応：利用申請書は指定管理者が定めた様式であり、押印については最近の印鑑廃止の流れもあることから、行政や周辺施設の対応も見ながら検討していく。

(利用料金に関すること)

内容：時間区分が1時間でなく30分単位だとよい。

対応：利用時間区分については条例で1時間単位となっているため、対応できない。

7 利用促進等に向けた取組みの実施状況

計 画	実施状況
備品・環境の整備 (新型コロナウイルス感染症対策)	・利用者が安心して施設を利用できるよう、また、ウィズコロナの新しい社会に適応したイベント開催を支援するため、感染防止対策備品・オンライン配信設備などの整備を行った。 ・感染症対策として、大型モニター付きサーモグラフィー検温システム（ホール前）、足踏み式アルコール消毒器などを整備した。利用者には無料で貸し出し、来場者への検温、消毒に活用してもらっている。 ・新型コロナウイルスの影響により、オンライン環境への利用者からの需要が高まる中、ハピリンホールには、インターネット環境が整備されていなかったため、ホールまで光ケーブルを通す工事を実施した。加えて、ハピテラスに有線ルーターを設置し、また、ホール内や、リハーサル室にWi-Fi ルーターを設置した。
備品・環境の整備 (その他)	・ハピテラス常設の水道整備は地下に4か所あるが、重い石の蓋を工具を使って開けなければならず、利用者も使いづかったため、ハピテラス南東側にあるハピリン施設案内板の下にハピテラス専用の水道栓を設置した。
施設の利用促進及びPR	・会議や展示、文化芸術などの会場として施設を活用してもらうため、新型コロナウイルス感染防止対策にかかる備品やオンライン配信設備などの整備内容について、352企業・各種団体にDMを発送し、施設の利用促進を図った。
利用者アンケートの実施	・施設利用後、利用料金などについてアンケートを実施した結果、施設及び備品ともに、「普通」「安い」という意見が7割以上であった。アンケートによると、例年同様、施設・設備・職員の問題はなく、利用料金も概ね納得いただいている。
指定事業等の実施	・北陸新幹線福井開業を見据え、福井ブランドの強化を図るため、特に1つの食材に特化したイベントを毎年開催しており、令和2年度は、恒例の食イベントに加え、消費量が全国トップクラスの福井のもちにスポットを当てる「幸せもちもち満腹祭」を開催した。

8 施設、設備の維持管理の状況

項目	実施状況及び確認方法
保守点検、運転、監視業務	空調設備、電気設備、消防設備等の保守点検業務を委託により実施。 (点検報告書、聞き取りにて確認)
清掃業務	直営及び委託により、日常清掃及び定期清掃を実施。 (日報及び事業報告書、聞き取りにて確認)
保安警備業務	警備会社に委託し、機械警備を実施。 (日報及び事業報告書、聞き取りにて確認)
備品管理	備品台帳を整備し、損傷、経年劣化等の状態確認を随時実施。 (備品台帳、事業報告書、聞き取りにて確認)
小規模修繕	基本協定書に基づき、年間 200 万円の範囲内で実施。 (事業報告書、聞き取りにて確認)

9 指定管理者のコメント

新型コロナウイルスの影響により、4～6月はほぼ全てのイベントがキャンセルとなったが、7月以降はキャンセルになった日に新たな予約が入ることも多くなった。

ハピテラスでは、飲食店救済事業として4月から3か月間デリバリーマルシェ、7～8月にはキッチンカービアガーデンが開催され好評であった。その後も「あげフェス」「幸せもちもち満腹祭」などの食イベントを開催したが、コロナ対策の課題も多く、整理券・大型ビジョンを使った入場整理など試行錯誤を繰り返しながら新たなイベントの形を作った。ハピテラスの換気は抜群であることなど施設の特徴を生かし、今後も安心・安全なイベントを開催していきたい。

ハピリンホールでは、コロナ禍の中での新しいイベントの形となるインターネット利用が年間イベントの18%、能関係を除けば25%と大きな割合となった。今後はズーム会議、ライブ配信催事がますます増えることが予想されるため、無料のWi-Fiルーターを整備したことなどを更にPRしていきたい。

10 所管所属の所見

新型コロナウイルスの影響により、特に上半期を中心に、当初計画していた指定・自主事業が実施できず、施設利用も相次いでキャンセルとなり、年間稼働率等の要求基準を達成することが困難な状況であった。従来どおりのイベントが開催できない状況であったが、売上げが低迷した飲食店救済を目的としたケータリングカー販売事業を行う等、コロナ禍でのイベントの在り方を模索しながら、にぎわいを取り戻せるよう工夫して事業を行っている。

施設及び設備の維持管理については、保守点検や清掃、警備業務等、すべて適正に実施されている。加えて、感染対策としてのサーモグラフィーの導入や、新しい形でのイベント需要に対応できるようオンライン環境の整備を早急に行う等、施設利用促進に向けた取組が見られる。

ふくいのあげ、もち、海の幸などをテーマとした食イベントの開催を通して、新幹線福井開業を見据えたふくいの魅力発信を行うとともに、コロナ対策を徹底した新しいイベントの形を確立した。今後、新幹線福井開業に向け、また、ウィズコロナ、ポストコロナ時代に即した取組を更に進める等、新しい事業展開に期待する。

11 指定管理者、施設所管所属の評価

評価項目	視点	評価		方法	採点理由
		指定管理者	所管所属		
(1)管理運営					
(ア)維持管理業務	保守管理 ・ 清掃、法令点検の確実な実施	5	5	・ 点検名、実施回数等のリストの確認 ・ 関係書類の確認等	6 月 8 日確認 (提出書類・施設据付帳簿)
	保安業務 ・ 保安警備の実施状況	5	5	・ 機械警備についての確認 ・ 職員による巡回警備の確認等	6 月 8 日確認 (提出書類・施設据付帳簿)
	備品管理 ・ 適正な備品管理、台帳の整理 ・ 市の備品と指定管理者の備品の区分け	5	5	・ 現地調査で台帳と照合等	6 月 8 日確認 (提出書類・施設据付帳簿)
(イ)運営業務	利用時間や休館日の設定状況 ・ 条例に基づいた営業内容か	5	5	・ 業務日報等の確認等	6 月 8 日確認 (提出書類・施設据付帳簿)
	受付・承認・利用料金の收受と管理 ・ 一連の事務の適正な実施	5	5	・ 関係書類や現地調査により確認等	6 月 8 日確認 (提出書類・施設据付帳簿)
(ウ)報告業務	事業報告書や収支計画書等の提出状況 ・ 適正な時期、内容での提出	5	5	・ 関係書類の確認等	6 月 8 日確認 (提出書類・施設据付帳簿)
(2)サービスの内容					
(ア)利用促進の取組	PR 活動の推進 ・ 市政広報やマスメディアの活用	4	4	・ 関係書類の確認等	様々な媒体を活用し、積極的に に P R 活動を行っている。
	他施設や地域との連携 ・ 商店街等と連携したイベントの開催	5	5	・ 関係書類の確認等 ・ 職員へのヒアリング等	近隣商業施設等と連携した イベントを開催している。
(イ)サービス向上 の取組み	利用者アンケートの活用 ・ アンケートの積極的な実施 ・ 利用者の声の施設運営への反映	5	5	・ 関係書類の確認等	定期的にアンケートを実施 し、利用者からの意見を施設 運営に反映している。
	自主事業の実施状況 ・ 自主事業の積極的な実施	3	3	・ 事業報告書の確認等	
(ウ)要求基準の達 成状況	あらかじめ設定した数値目標の達成度 ・ 稼働率等	4	4	・ 事業報告書の確認等	新型コロナの影響により、要 求基準が一部満たせなかった が、概ね満たしている。
(エ)応募時の提案事 項の実施状況	提案事項の実施状況 ・ 提案事項の確実な実施	4	4	・ 事業報告書の確認等	代替事業を実施することも あったが、提案事項を概ね実 施している。
(3)安定性					
(ア)管理運営体制	職員の配置状況 ・ 正職員とアルバイトの配置バランス ・ 有資格者の配置バランス ・ 有資格者の適切な配置	5	5	・ 関係書類の確認等 ・ 職員へのヒアリング等	広場及びホールの運営に必 要なディレクター及び技術 スタッフを適切に配置して いる。
	労働関係法令の遵守 ・ 適正な労働条件、環境 ・ 休日の適正な付与	5	5	・ 関係書類の確認等 ・ 業務日報等の確認等	タイムカード及び業務日報 等の管理により、適正な労働 環境が保たれている。
	職員の資質向上の取組み ・ 定期的な研修の実施	4	4	・ 関係書類の確認等	定期的な研修の実施、受講に より、職員の資質向上に取り 組んでいる。
(イ)法令等の遵守 個人情報の管理 状況	・ 法令等に沿った管理運営 ・ 個人情報に関する研修の実施 ・ マニュアルの有無	4	4	・ 関係書類の確認等 ・ マニュアルの確認等	マニュアルの作成や職場内 での周知により、適正に個人 情報を管理している。
(ウ)安全・衛生対策	・ 安全・衛生面への配慮 ・ 事故防止対策の有無 ・ 食中毒防止のための対策	5	5	・ 現地調査で施設の確認 ・ 職員へのヒアリング等	日常点検や警備、イベント設 営時の確認、利用者への周知 などにより、安全・衛生管理 を実施している。
(エ)危機管理対策・ 緊急時対策	・ 緊急時（災害等）の対応ができる体制の 整備 ・ マニュアルの有無	5	5	・ 関係書類の確認等 ・ マニュアルの確認等	防災マップの作成や緊急時 対応研修の実施により、緊急 時の体制を整備している。
(4)収支状況					
(ア)経理処理状況	・ 一つの口座での会計 ・ 適正な内部監査体制	5	5	・ 会計帳簿と金融機関口座の照合 ・ 監査結果の確認等	適正な経理処理が行われて いる。
(イ)経費削減の取 組状況	・ 光熱水費の削減	3	3	・ 関係書類の確認等 ・ 職員へのヒアリング等	
	合計	91	91		
	割合（合計／100 点満点）	0.91	0.91		